



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 リケンテクノス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4220 URL <https://www.rikentech.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 常盤 和明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高見 亮一 (TEL) 03-5297-1650  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	40,589	△18.1	1,672	△39.2	1,737	△37.3	811	△43.3
2020年3月期第2四半期	49,541	4.8	2,753	1.7	2,770	△0.3	1,432	△10.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,329百万円(△36.6%) 2020年3月期第2四半期 2,096百万円(35.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	12.87	—
2020年3月期第2四半期	22.15	21.58

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	88,465	57,806	57.0
2020年3月期	91,868	57,586	54.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 50,438百万円 2020年3月期 49,710百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2021年3月期	—	4.00			
2021年3月期(予想)			—	8.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年10月30日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△14.0	4,100	△26.5	4,200	△25.9	2,000	△34.7	31.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2020年10月30日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	64,113,819株	2020年3月期	66,113,819株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	905,508株	2020年3月期	3,091,387株
------------	----------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	63,105,180株	2020年3月期2Q	64,684,322株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況ですが、感染拡大防止と経済活動再開の両立を進める中、輸出や生産、個人消費などを中心に緩やかに持ち直しました。

海外では、新型コロナウイルス感染症の影響により、4-6月期の米国経済・欧州経済は共に大きく落ち込みましたが、中国では実質経済成長率がプラスに復帰しました。

産業別では、国内の建材業界では住宅着工件数は弱い動きとなっておりますが、自動車業界や家電業界は持ち直しの動きが見られました。

このような環境の中、当社グループはグローバルな視点で市場別に顧客のニーズをきめ細かく確実に捉え、国内および海外の経営資源を効率的に活用して受注につなげることで業績の向上に努めました。

その結果、売上高は40,589百万円(前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)18.1%減)、営業利益は1,672百万円(前年同期比39.2%減)、経常利益は1,737百万円(前年同期比37.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は811百万円(前年同期比43.3%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、各報告セグメントの名称、略称、対象とする主要な市場は、以下のとおりであります。

- ・ トランスポーターション(Transportation) [TR]… 自動車、鉄道、船舶市場等
  - ・ デイリーライフ&ヘルスケア(Daily Life & Healthcare) [DH]… 医療、生活資材、食品包材市場等
  - ・ エレクトロニクス(Electronics) [EL]… エネルギー、情報通信、IT機器市場等
  - ・ ビルディング&コンストラクション(Building & Construction) [BC]… 住宅、ビル、建築資材、土木市場等
- (注) [ ]は、報告セグメントの略称

#### [トランスポーターション]

国内では、自動車市場へのエラストマーコンパウンドの販売が、新型コロナウイルス感染症の影響から後半回復基調に推移したものの、前年の水準には至らず減収となりました。

海外では、中国におけるコンパウンドの販売は新型コロナウイルス感染症の影響から回復しましたが、北米・ASEAN・インドでは4月以降需要が低迷し、全体として減収となりました。

セグメント利益につきましては市況の影響による販売の低迷で、国内・海外共に減益となりました。

その結果、売上高は10,461百万円(前年同期比30.0%減)、セグメント利益は874百万円(前年同期比37.5%減)となりました。

#### [デイリーライフ&ヘルスケア]

国内では、抗ウイルスフィルムのリケガードおよび食品包材市場の業務用ラップの拡販が進みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により生活資材市場のメディア・サイン分野向けフィルムの販売が減少し、全体として減収となりました。

海外では、米国での生活資材市場向け塩ビコンパウンドの販売は減少しましたが、ASEAN諸国での医療市場向け販売が堅調に推移し、全体として増収となりました。

セグメント利益につきましては、医療市場および国内食品包材市場で販売が増加したことにより増益となりました。

その結果、売上高は11,689百万円(前年同期比0.5%増)、セグメント利益は1,133百万円(前年同期比55.8%増)となりました。

#### [エレクトロニクス]

国内では、抗ウイルスフィルムのリケガードの拡販が進みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、エ

エネルギー市場の塩ビコンパウンドおよび光学分野の大型ガラス代替フィルムの売上が前年を下回り、全体として減収となりました。

海外では、タイ国およびベトナム国での販売は増加したものの、インドネシア国におけるエネルギー市場向け塩ビコンパウンドの販売が低迷し、減収となりました。

セグメント利益につきましては、全体の販売数量減少により減益となりました。

その結果、売上高は8,332百万円(前年同期比22.6%減)、セグメント損失は31百万円(前年同期は331百万円の利益)となりました。

#### [ビルディング&コンストラクション]

国内では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた住宅市場低迷によるコンパウンド・フィルムの販売減少および非住宅市場における販売減少により、減収となりました。

海外でも、コンパウンド・フィルムともに販売が低迷し、減収となりました。

セグメント利益につきましては、国内外の販売低迷により、減益となりました。

その結果、売上高は9,917百万円(前年同期比16.8%減)、セグメント損失は335百万円(前年同期は279百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は88,465百万円(前連結会計年度末比3,403百万円減少)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したこと等によります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は30,658百万円(前連結会計年度末比3,623百万円減少)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したこと等によります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は57,806百万円(前連結会計年度末比219百万円増加)となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が増加したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の業績動向を踏まえ、2020年4月30日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,342,206	18,954,004
受取手形及び売掛金	24,398,163	19,192,314
商品及び製品	6,474,606	6,445,151
仕掛品	788,560	756,376
原材料及び貯蔵品	4,720,146	5,225,294
その他	1,168,234	1,028,478
貸倒引当金	△84,898	△83,731
流動資産合計	55,807,020	51,517,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,106,727	10,348,161
機械装置及び運搬具（純額）	9,457,101	9,017,747
土地	6,354,579	6,311,874
リース資産（純額）	26,913	21,105
建設仮勘定	287,737	213,397
その他（純額）	669,943	644,461
有形固定資産合計	26,903,003	26,556,747
無形固定資産		
のれん	743,518	642,791
リース資産	5,251	4,085
その他	1,266,508	1,886,678
無形固定資産合計	2,015,278	2,533,555
投資その他の資産		
投資有価証券	5,182,750	6,070,038
長期貸付金	44,218	30,917
退職給付に係る資産	512,807	521,631
繰延税金資産	508,798	368,916
その他	898,773	869,113
貸倒引当金	△3,770	△3,770
投資その他の資産合計	7,143,578	7,856,846
固定資産合計	36,061,860	36,947,149
資産合計	91,868,881	88,465,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,479,773	12,603,750
短期借入金	7,324,167	7,198,990
1年内返済予定の長期借入金	614,308	582,206
リース債務	15,252	13,276
未払法人税等	423,546	532,655
賞与引当金	596,165	518,058
役員賞与引当金	72,077	34,333
その他	2,387,202	3,071,961
流動負債合計	27,912,493	24,555,233
固定負債		
長期借入金	3,458,857	3,098,608
リース債務	18,528	13,189
繰延税金負債	1,042,985	1,260,926
役員退職慰労引当金	86,841	—
役員株式給付引当金	178,922	120,255
退職給付に係る負債	1,134,958	1,144,750
資産除去債務	327,678	330,032
その他	120,798	135,331
固定負債合計	6,369,571	6,103,095
負債合計	34,282,064	30,658,328
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,514,018	8,514,018
資本剰余金	7,373,812	6,597,580
利益剰余金	33,252,502	33,395,630
自己株式	△1,444,377	△420,227
株主資本合計	47,695,956	48,087,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,170,858	2,806,332
為替換算調整勘定	218,900	△132,103
退職給付に係る調整累計額	△375,387	△322,682
その他の包括利益累計額合計	2,014,371	2,351,546
非支配株主持分	7,876,489	7,368,160
純資産合計	57,586,816	57,806,708
負債純資産合計	91,868,881	88,465,037

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	49,541,346	40,589,512
売上原価	40,673,579	33,346,893
売上総利益	8,867,766	7,242,619
販売費及び一般管理費	6,114,550	5,569,844
営業利益	2,753,216	1,672,774
営業外収益		
受取利息	24,858	12,819
受取配当金	84,975	95,952
その他	99,643	121,225
営業外収益合計	209,476	229,997
営業外費用		
支払利息	120,998	78,435
為替差損	34,071	51,512
その他	36,712	35,265
営業外費用合計	191,782	165,213
経常利益	2,770,911	1,737,558
特別利益		
固定資産売却益	1,994	3,944
投資有価証券売却益	56,779	6,657
特別利益合計	58,774	10,601
特別損失		
固定資産売却損	2,313	760
固定資産除却損	8,016	5,875
その他	1,000	—
特別損失合計	11,330	6,635
税金等調整前四半期純利益	2,818,355	1,741,524
法人税等	812,096	500,068
四半期純利益	2,006,258	1,241,455
非支配株主に帰属する四半期純利益	573,369	429,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,432,888	811,906



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,006,258	1,241,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,068	635,113
為替換算調整勘定	△124,075	△599,352
退職給付に係る調整額	47,184	52,705
その他の包括利益合計	90,177	88,466
四半期包括利益	2,096,435	1,329,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,523,182	1,149,082
非支配株主に係る四半期包括利益	573,253	180,839

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,818,355	1,741,524
減価償却費	1,817,877	1,791,578
のれん償却額	89,308	100,727
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,403	△77,993
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△57,130	△37,744
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,526	△338
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	86,384	57,396
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	540	△6,710
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△19,712	△86,841
受取利息及び受取配当金	△109,833	△108,771
支払利息	120,998	78,435
投資有価証券売却損益 (△は益)	△56,779	△6,657
有形固定資産売却損益 (△は益)	318	△3,183
有形固定資産除却損	8,016	5,875
売上債権の増減額 (△は増加)	1,643,867	5,034,683
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△372,745	△589,948
仕入債務の増減額 (△は減少)	△926,544	△3,753,154
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△92,878	△21,972
その他	135,982	491,065
小計	5,094,902	4,607,971
利息及び配当金の受取額	110,639	111,742
利息の支払額	△122,543	△78,530
法人税等の支払額	△897,546	△330,143
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,185,452	4,311,039
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△25,282	△25,083
定期預金の払戻による収入	18,077	18,078
有形固定資産の取得による支出	△985,370	△1,106,009
有形固定資産の売却による収入	2,271	5,244
無形固定資産の取得による支出	△69,899	△838,179
投資有価証券の取得による支出	△951	△351
投資有価証券の売却による収入	97,040	21,945
貸付けによる支出	—	△1,500
貸付金の回収による収入	2,472	13,508
差入保証金の回収による収入	148,229	—
その他	109,608	△30,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703,804	△1,942,790

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△355,039	△70,785
長期借入金の返済による支出	△387,117	△334,597
リース債務の返済による支出	△8,423	△7,314
自己株式の売却による収入	19,360	36,597
自己株式の取得による支出	△644,521	△8
配当金の支払額	△518,597	△503,001
非支配株主への配当金の支払額	△670,021	△686,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,564,360	△1,566,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,079	△197,395
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	889,208	604,817
現金及び現金同等物の期首残高	17,036,114	17,812,026
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,925,323	18,416,844

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	14,941,108	11,632,740	10,769,180	11,913,359	49,256,387	284,958	49,541,346	—	49,541,346
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	27	—	27	307,922	307,950	△307,950	—
計	14,941,108	11,632,740	10,769,208	11,913,359	49,256,415	592,881	49,849,296	△307,950	49,541,346
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,398,538	727,658	331,356	279,631	2,737,184	1,991	2,739,175	14,040	2,753,216

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等であり  
ます。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去14,040千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	10,461,906	11,689,020	8,332,203	9,917,714	40,400,844	188,667	40,589,512	—	40,589,512
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	995	—	—	—	995	106,750	107,746	△107,746	—
計	10,462,902	11,689,020	8,332,203	9,917,714	40,401,840	295,418	40,697,259	△107,746	40,589,512
セグメント利益又は セグメント損失(△)	874,616	1,133,480	△31,433	△335,424	1,641,239	△8,230	1,633,008	39,765	1,672,774

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等であり  
ます。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去39,765千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。